

## 修了評価の方法

評価基準作成者 中村 邦洋

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲 「(1) 職務の理解」から「(10)振り返り」までとする。</p> <p>2 出題形式 択一形式及び記述問題とする。</p> <p>3 出題数 全 32 問とする。 内訳として</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 五肢択一問題 10 問 問 1～問 10 (配点 20 点)</li><li>・ 五肢択一形式問題 20 問 問 11～問 30 (配点 60 点)</li><li>・ 記述形式 2 問 (配点 20 点)</li></ul> <p>全問正解 100 点とする。</p> <p>4 合否判定基準 60 点以上を合格とする。</p> <p>5 不合格になったときの取扱い 当講師の補講による 指導 の上、再試験を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 補講費用： 1 時間あたり 2,160 円</li><li>・ 再試験費用： 1 回あたり 2,160 円</li></ul> <p>再修了 評価は、最大 2 回までの実施とする。</p> <p>不合格者は未修了扱いとなる。</p>
------------	--